



ジャパン・ウィンタートライアスロンシリーズ2019
津南ウィンタートライアスロン大会
参加要項
(20190329現在)

ジャパン・ウィンタートライアスロンシリーズ2019事務局

ジャパン・ウィンタートライアスロンシリーズ2019

津南ウィンタートライアスロン大会

2020世界ウィンター・トライアスロン選手権エリート・エイジ日本代表選手選考大会

<大会概要>

- 【日程】 2019年4月6日（土）受付／競技説明会
2019年4月7日（日）競技日
- 【開催場所】 ニュー・グリーンピア津南（新潟県津南町）
- 【主催】 公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）
- 【協賛 協力】 株式会社高橋工務所 医療法人財団光善会
- 【協力】 公益社団法人日本トライアスロン連合北信越ブロック協議会
ニュー・グリーンピア津南スワローレンタサービス(株)
- 【後援】 津南町 津南町教育委員会 津南町観光協会 津南町商工会
- 【競技主管】 新潟県トライアスロン連合（NTU）
- 【運営】 ジャパンウィンタートライアスロンシリーズ2019大会事務局

<競技距離>

- 【エリートクラス】 ラン 6km、マウンテンバイク 12km、クロスカンリースキー 9km 参加費：18,000円
- 【レギュラークラス】 ラン 3km、マウンテンバイク 9km、クロスカンリースキー 6km 参加費：12,000円
- 【デュアスロンクラス】 ラン 3km、クロスカンリースキー 6km 参加費：6,000円
- 【ジュニアクラス】 ラン 1.5km、クロスカンリースキー 3km※中学生以下 参加費：2,000円
- 【リレー】 ラン 3km、マウンテンバイク 9km、クロスカンリースキー 6km 参加費：15,000円

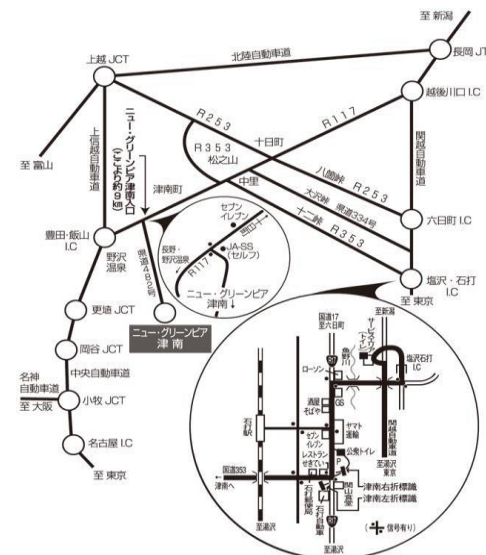
【開催場所】ニュー・グリーンピア津南スキー場ほか（新潟県津南町）

新潟県の南に位置し、「雪の王国」と呼ばれる津南町。毎年3mを超える積雪はまさに圧巻です。
長野県、群馬県の県境も近く、また開催場所のニュー・グリーンピア津南スキー場は100万坪の敷地を有し
レジャーとして大会参加でない方も楽しむことができる施設です。



【アクセス】

東京方面… 上越新幹線・越後湯沢駅下車、宿泊者専用送迎バスで約50分
 関西・中京方面… 東海道新幹線、中央線、篠ノ井線、飯山線・津南駅下車タクシーで約20分
 北陸方面… 東海道新幹線、北陸線、ほくほく線、飯山線・津南駅下車タクシーで約20分
 新潟方面… 上越新幹線・越後湯沢駅下車、宿泊者専用送迎バスで約50分

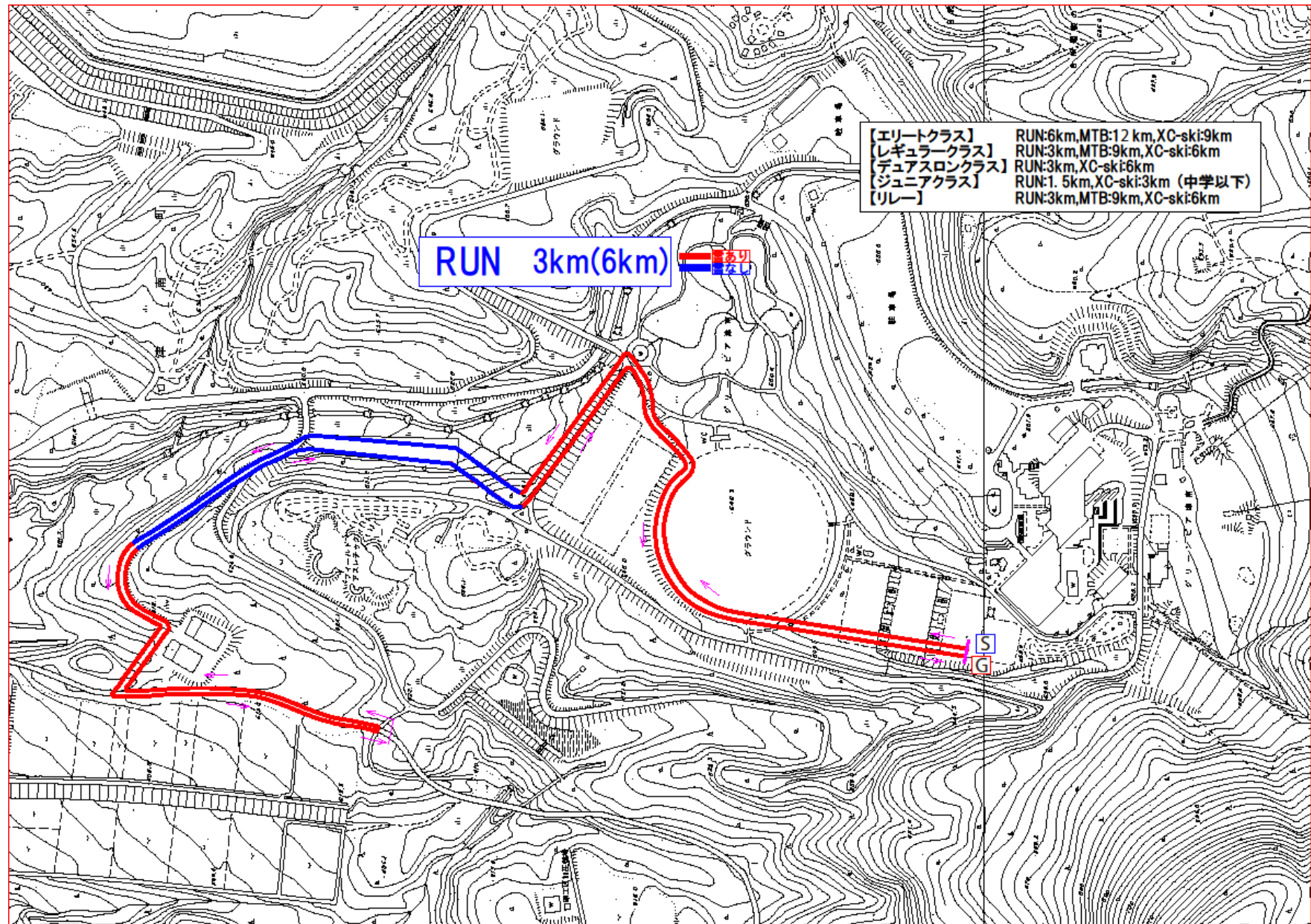


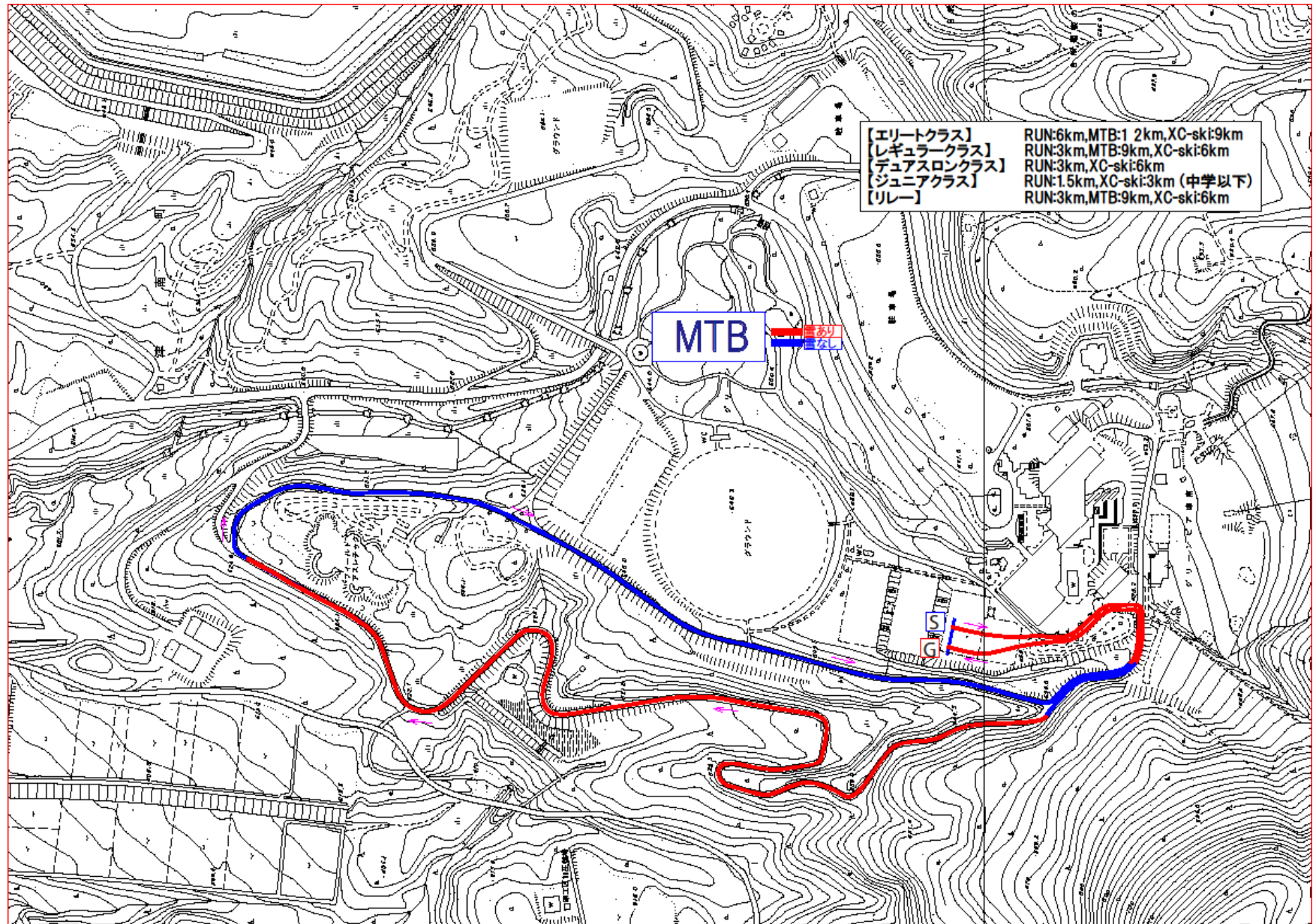
4月6日（土）

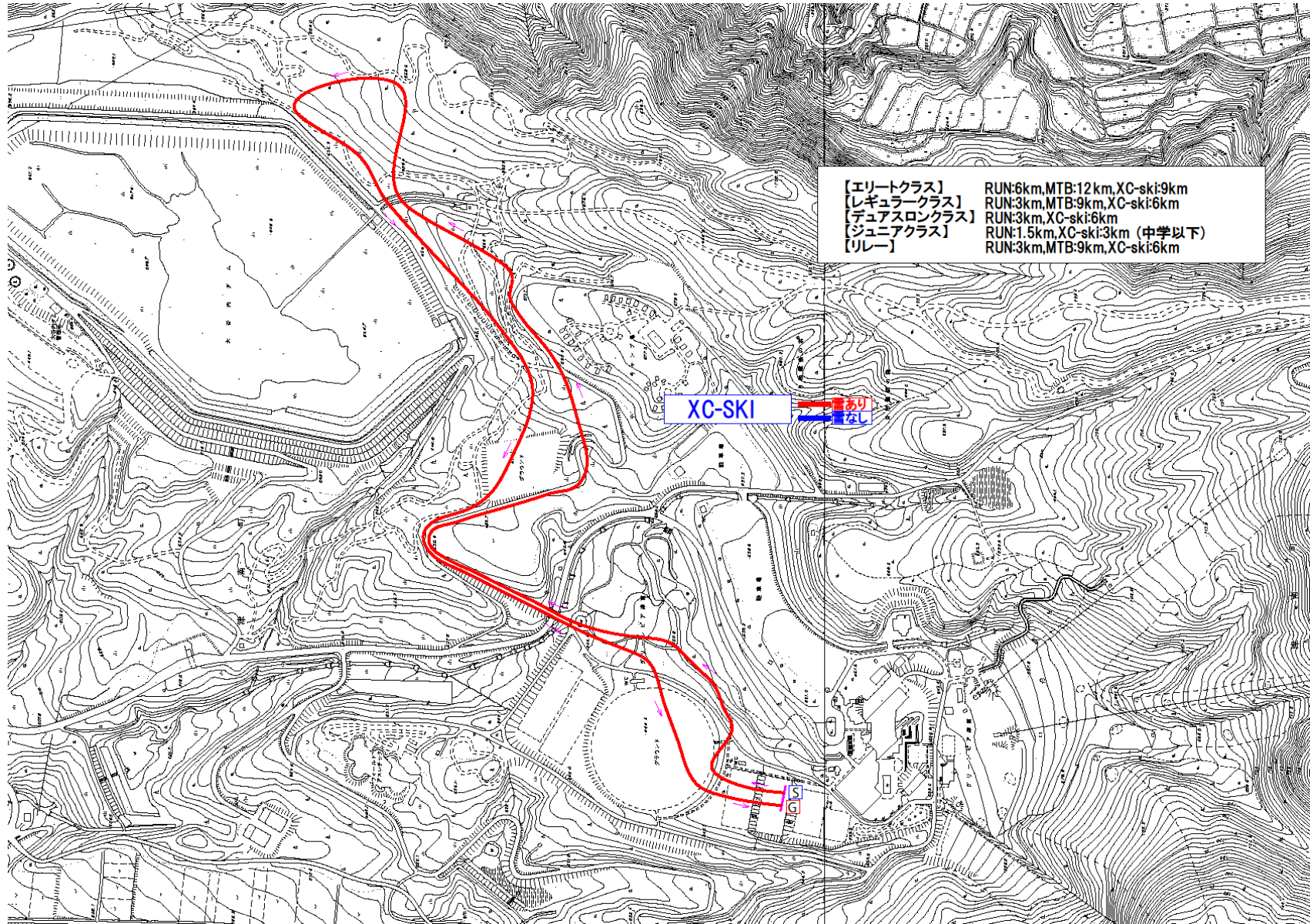
時間	項目	場所
13:00～16:00 (14:00予定)	XC-SKI・バイクコースオープン ※XC-SKIコースインスペクション（ミニクリニック予定）	各コース
14:30～16:00	選手受付	（NGP津南体育館）
16:00～17:00	開会式 競技説明会 ※原則大会参加者は参加を必須とする	（NGP津南体育館）

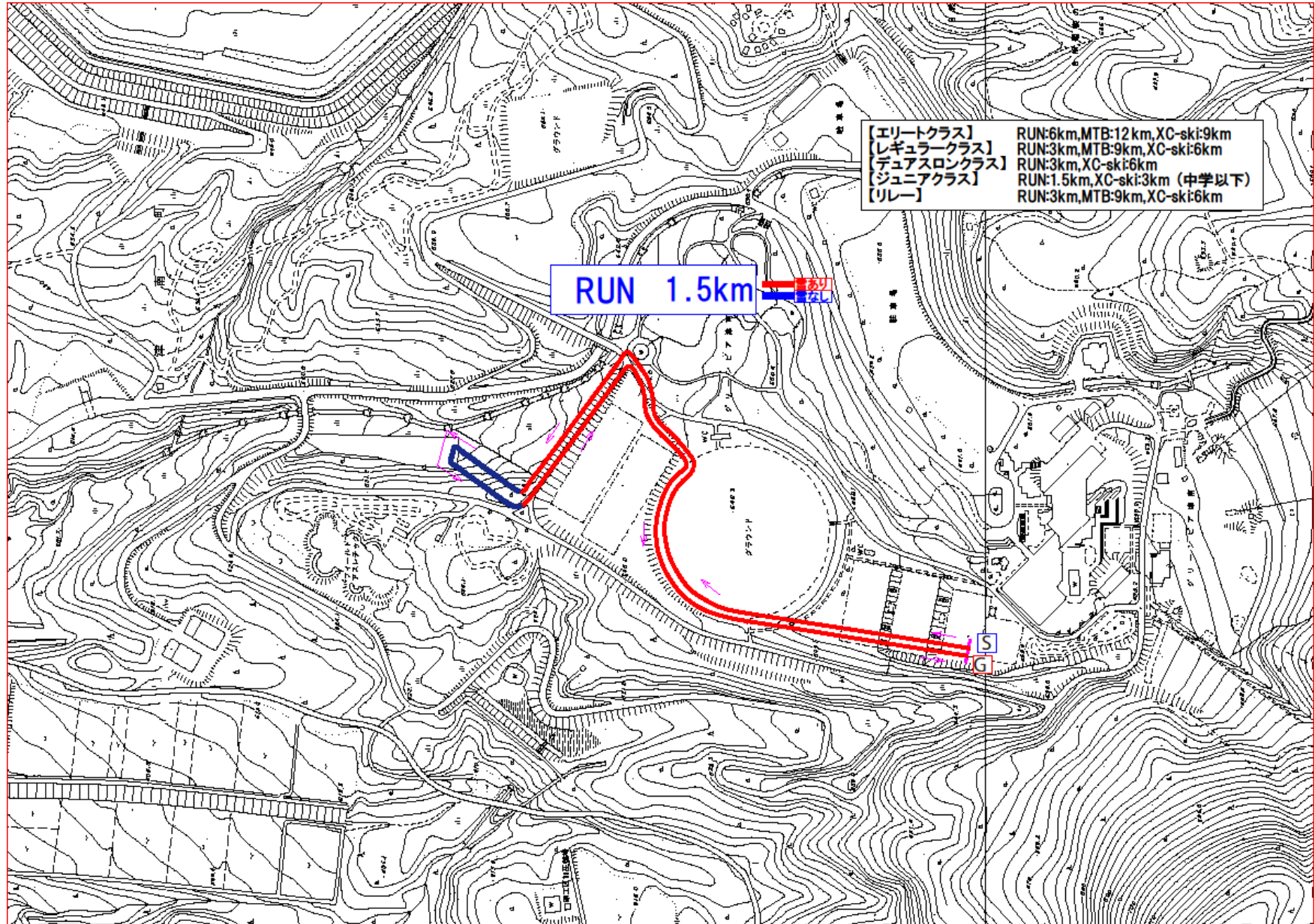
4月7日（日）

時間	項目	場所
6:30～7:00	当日選手受付	
6:30～8:00	トランジションオープン／コースオープン※バイクは一部のみ	（NGP津南体育館）
7:00	当日受付選手競技説明会 ※原則大会参加者は参加を必須とする	（スタートエリア）
8:15～8:25	スタートセレモニー	（スタートエリア）
8:30	エリートクラススタートSTART	
8:40	レギュラークラス・リレーSTART	
8:50	デュアスロンクラスSTART	
9:00	ジュニアクラスSTART	
12:30～13:30	表彰式&出場者アトラクション	（NGP津南体育館）
13:00	競技制限時間	









クラス（競技日：2019年4月7日）

【エリートクラス】	ラン（6km：3km2周） / バイク（12km：3km4周） / クロスカントリースキー（9km：3km3周）
【レギュラークラス】	ラン（3km：3km1周） / バイク（9km：3km3周） / クロスカントリースキー（6km：3km2周） ※リレーはウインターレギュラークラスと同じ距離とし、選手交代はトランジション時となります。
【デュアスロンクラス】	ラン（3km：3km1周） / クロスカントリースキー（6km：3km2周）
【ジュニアクラス】	ラン（1.5km） / クロスカントリースキー（3km：3km1周）

大会概要と方針

- 1 競技は、ラン、バイク、クロスカントリースキーの指定コース内を連続して行う。
- 2 コースは、全般に起伏があり、積雪・路面凍結などが日々変化している。そのため、積雪状況や天候などにより、距離、種目、コースの変更を行う。
- 3 競技規則・交通ルールを守り、ゴミ捨て禁止などエチケット・マナーを守り、選手自身の安全管理により競技を行う。
- 4 競技用具は、選手自身で十分に整備点検して出場する。競技に必要なもの以外はトランジションエリア内に置かず各自で管理することとする。また荷物の紛失や盗難は個人の責任とする。
- 5 大会側でのエイドステーション（水等）をスキー競技のみ設けます。
競技特性上、脱水症予防のための競技中のボトルホルダー等による飲料所持を推奨します。
大会会場では用意する数も限りがあるため、各自ご持参ください。
- 6 競技説明会（前日・当日）は原則、出場者の参加を必須とする。
- 7 大会誓約書の内容承諾・署名提出の上競技参加条件を満たしたものとします。（受付時配布・内容承認ご記名署名後提出願います）

大会の位置づけ

- 1 本大会は2020ITU世界ウインタートライアスロン選手権（開催地・日程調整中）への参加資格獲得大会とする。
- 2 参加資格獲得選手は、自費参加とする。
- 3 代表選出は参加資格基準により行うこととする。（参加資格基準は別途案内）
- 4 代表選手に関する規定（ユニフォーム、競技ウェア、競技器材等）は別途案内するものとする。

共通規則

- 1 本大会は、ITUおよびJTU競技規則を基本とし、ローカルルールを制定して実施する。
- 2 競技中、主催者が提供するビブナンバーを常に着用する。
- 3 競技を中止する場合、ビブナンバーを脱ぎ、競技進行の妨げにならないよう大会本部に戻り、リタイアを申し出る。
- 4 レース中の同行（伴走）や個人的援助を禁止する。
ただし、バイクとスキーコースのエイドステーションで飲食物を受け取ることができる。
- 5 レース中、ウォームアップや試走でコースに入ることはできない。
公式練習および試走は、大会前日と当日に別途案内により実施する。
- 6 特別ルールとして、競技中、事故等に遭遇した場合、選手の救護を優先し、審判員・役員へすぐに連絡をする。レース後、審判長が救護等に要した損失時間を判断し、記録へ反映させた上で公式記録とする。
- 7 制限時間は各クラス共通、13:00とする。尚当日の天候やコンディションにより変更になる事がある。

表彰

- 1 表彰は各クラス男女別1位～3位を表彰の対象とする ※ジュニアクラスは小学生の部、中学生の部を設ける。

【ラン競技】

- 1 スパイク付ランニングシューズを許可する。
- 2 スノーシューの使用を禁止する。

【バイク競技】

- 1 バイク乗車を基本とするが、押したり、担いだりして競技を行うことができる。バイクシューズは任意とする。
- 2 ドラフティングを雪上区間のみ許可する。周回遅れでも競技を継続できるが、先頭選手に付くことを禁止する。
- 3 キープレフトを守り、後方確認をして進路変更する。追い越しは、声を掛けて、右側から追い越す。
- 4 スパイクタイヤはタイヤ表面から5ミリメートル以内であること。これ以外の場合は、事前に審判長の許可を受ける。
※ジュニア選手においてはこれに準じない
- 5 練習中も含め、硬質ヘルメットを着用する。ヘルメットチェックはトランジションエリアに入る際に行う。
- 6 レース中にバイクなどの修理セットを持参し、選手自身が修理することができる。

【クロスカントリスキー競技】

- 1 フリー走法およびクラシカル走法を許可する。
ただし、指定箇所では、クラシカル走法またはダブルポールで滑らなければならない。
- 2 後続選手が追い越すときは、キープレフトを守り、コースを譲らなければならない。
- 3 スキーブーツは必須とする。スキー1台(片方)とストック2本を変更できる。
- 4 バイクヘルメットを着用してはならない。ただし、低温対策のためにヘルメット着用を認めることがある。

【トランジションエリア】

- 1 スタート前、バイクラックにバイク(サドル掛け)とスキーを設置する。
- 2 ヘルメットはストラップを外しておかねばならない。防護処置等は選手自身が行う。
- 3 トランジションエリアに入る直前の危険な追い越しは禁止し、同エリア内でのバイク乗車、スキーの装着・滑走を禁止する。

【フィニッシュ】

- 1 スキーブーツ先端が、フィニッシュラインを越えた瞬間にフィニッシュとする。
- 2 フィニッシュラインを通過し、「10m先のライン・コントロールライン」を越えてからスキーを外す。
- 3 記録は時間、順位を仮発表し、審判長又は技術代表が確定して公式記録とする。

【その他】

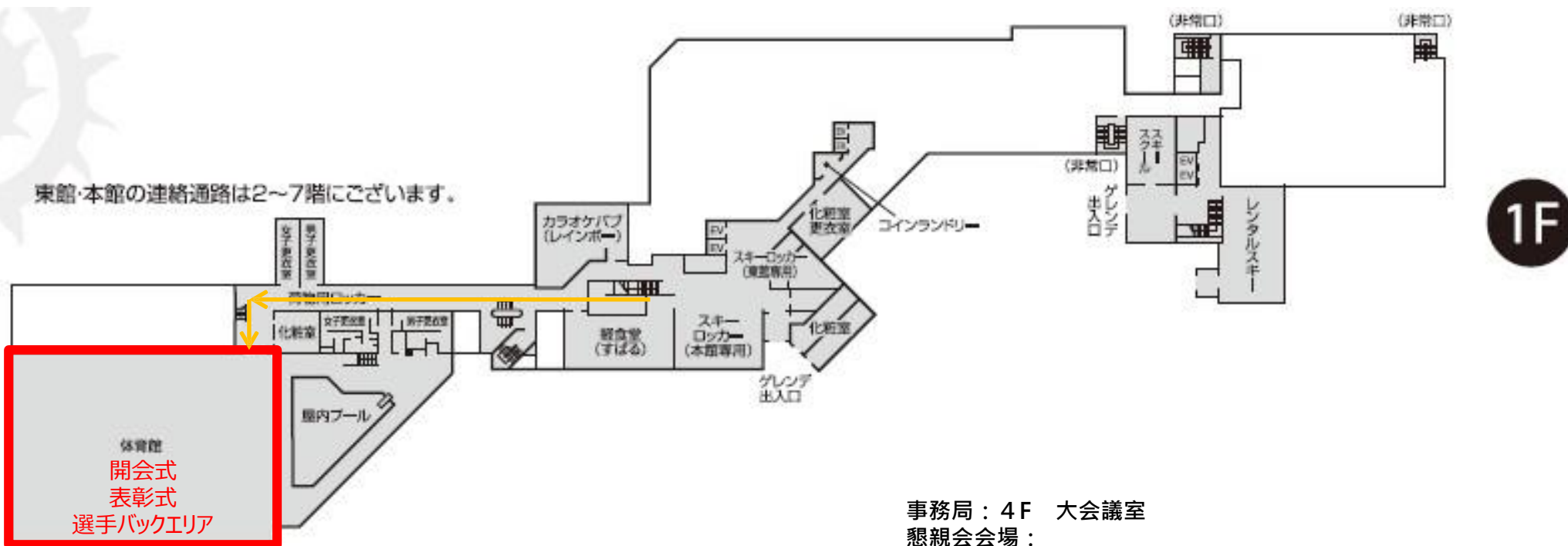
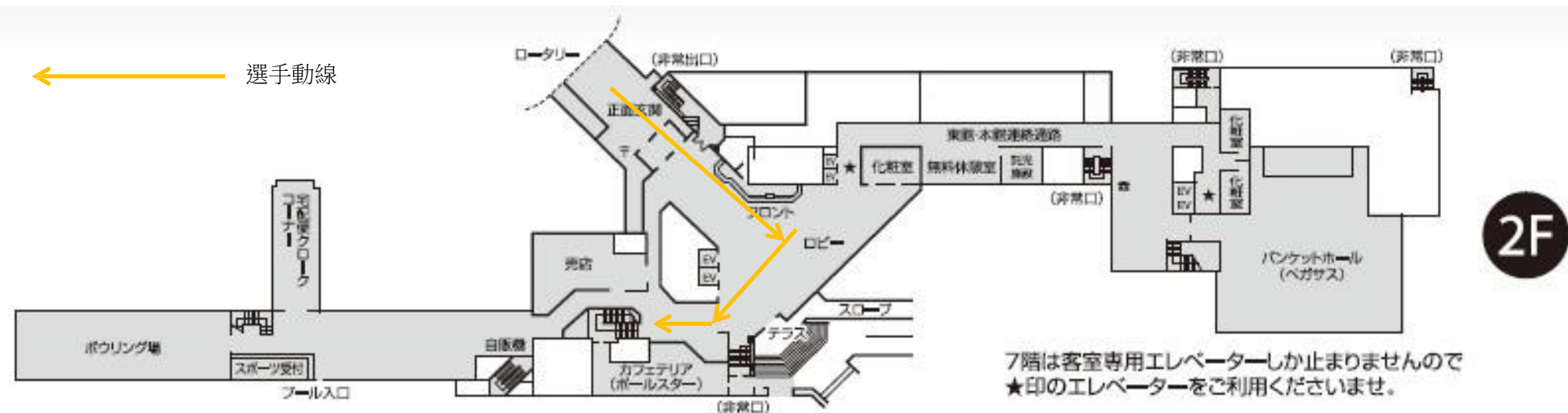
その他の競技特別規則、変更等は別途定め、公式発表(事前・大会期間中)として通告する。

会場配置等レイアウト

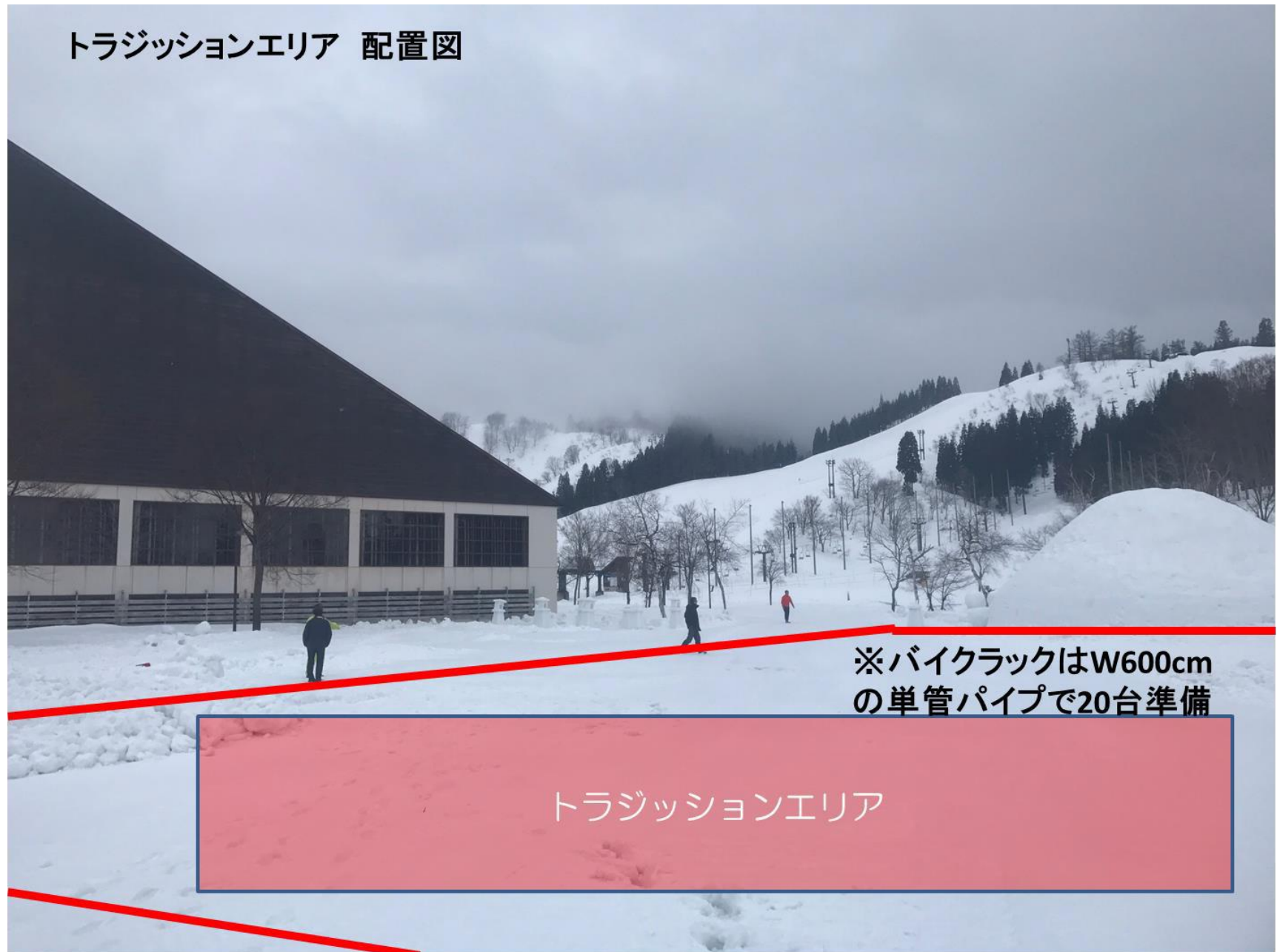


トランジションエリア

開会式・表彰式



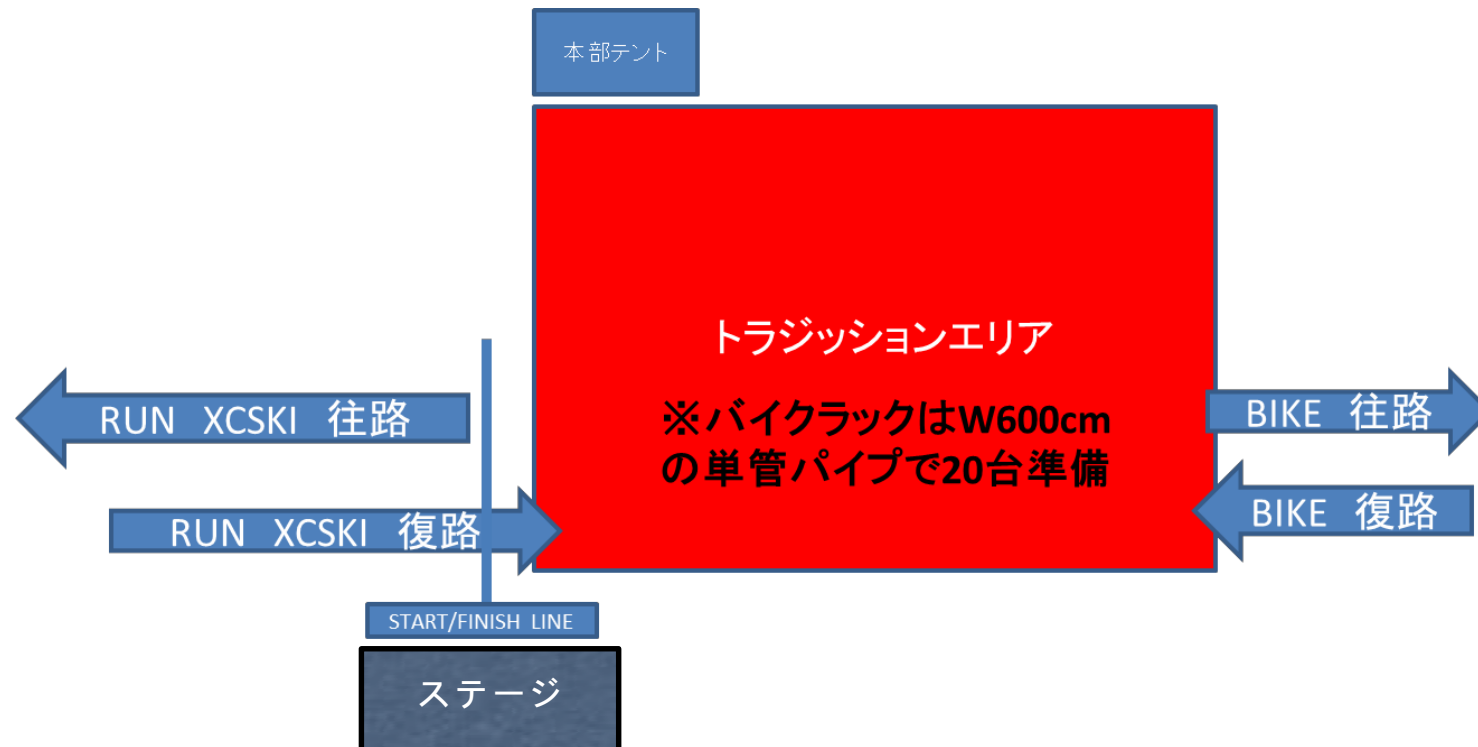
トランジションエリア 配置図



トラジッションエリア 配置図



トラジッションエリア 周辺平面図



4月6日(土)

<開会式>16:00~

(主催者挨拶) (公社)日本トライアスロン連合北信越ブロック理事
小林 洋 (こばやし ひろし)
(開催地歓迎挨拶) 津南町副町長 小野塚 均 (おのづかひとし) 様
(紹介) (株)高橋工務所 専務取締役 高橋 一志 (たかはしかずし) 様
医療法人財団光善会理事長 松崎 和秋 (まつざきかずあき) 様
(株)津南高原開発ニューグリーンピア津南 代表取締役 樋口 明 (ひぐちあきら) 様
新潟県トライアスロン協会副会長 本保 正善 (ほんぼまさよし)

<競技説明会>16:20~

新潟県トライアスロン連合 大会審判長・大会技術代表による

4月7日(日)

<競技開始式> 8:15~

(激励挨拶) 津南町長 桑原 悠 (くわばらはるか) 様
(スターター) 適宜

- 8:30 エリートクラススタートSTART
- 8:40 レギュラークラス・リレーSTART
- 8:50 デュアスロンクラスSTART
- 9:00 ジュニアクラスSTART

<表彰式> 12:30~

(プレゼンター) 津南町長 桑原 悠 (くわばらはるか) 様
(公社)日本トライアスロン連合北信越ブロック理事
小林 洋 (こばやし ひろし)
(閉会挨拶) 適宜